

No.1840

第1841回例会

2019年2月22日(金)18:30~20:30

第29回東部5RC合同例会

於 ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

点鐘

物故会員黙祷

ロータリーソング “奉仕の理想”

会長紹介および挨拶

鳥取ロータリークラブ 会長 四宮佑一
鳥取北ロータリークラブ 会長 森本美明
智頭ロータリークラブ 会長 田中 潔
鳥取中央ロータリークラブ 会長 中尾修治郎
鳥取西ロータリークラブ 会長 木原一志

幹事報告

出席率報告

各クラブ新入会員と米山奨学生紹介

点鐘

懇親会

* 開会挨拶

* 最優秀出席クラブ表彰

* 挨拶・乾杯

ガバナー補佐 嶋田 耕一

* 会食

* アトラクション 倉吉ビートルズ

* 事務局へのお礼

* ロータリーソング “手に手つないで”

* 閉会

鳥取西RC3月の主なスケジュール

3月 1日(金) 定例理事会
3月2・3日 会長エレクト研修セミナー
3月 8日(金) クラブ奉仕委員長会議
3月15日(金) クラブフォーラム
3月22日(金) 休会・定款による
3月29日(金) 社会奉仕賞表彰

先週(第1840回例会)の記録

2019年2月15日(金)12:30~13:30

会長会務

* 特別寄付が1,900万円以上となり、米山記念奨学会より当クラブへ、第19回米山功労クラブの感謝状が届いておりますので、披露させていただきます。



* 私は会長会務で毎週スピーチをさせていただいていますが、有名なあのホセ・ムヒカ大統領のスピーチとして“貧乏な人とはお金や物を持っていない人ではなく、無限の欲があって、お金や物がいくらあっても満足しない人である”と、そして“我々は発展や便利を求めるために生まれたのではない。我々は幸せになるためにこの地球にやってきたのだ”というスピーチをされ感動を呼んだそうです。

私はとても人を感動させるようなスピーチは出来そうにありませんが、この西ロータリークラブの中で“聴き上手”になりたいと思っています。

* 本日はこの後クラブ協議会となりますので、よろしく願います。

幹事報告

* 例会変更のご案内。

鳥取中央 3月11日(月)を3月14日(木)へビジターの受付は3月11日定時定例会場にて

* 新入会員候補者1名、どなたからのご異議がありませんでしたので所定の手続きを進めます。

* 次週は東部5RC合同夜間例会です。18:30~鶴の間です。昼間の例会はありません。ご都合が悪くなられて欠席される会員の方はお知らせ

願います。

出席率

2月15日 会員数56名 欠席13名 76.36%

2月 1日 メーキャップ 1名 87.50%

スマイル

*木原一志会員／寒い中ですが、雪が降りません。私の実家も60センチあった雪が今は10センチとなっています。このまま暖かい日差しの春となりますように。

*松島 勇会員／①休みが続きましたすみません。②写真、ありがとうございました。

*森 雅道会員／創業12年目になりました。

*大野憲一会員／親父からで41年になります。頑張ります。(創業記念日)

*瀧本浩志会員／皆勤表彰。

*早退2件 合計16,000円

*米山特別寄付：1件

40周年実行委員会より

2月18日(月) 18:00 ジャパンズにて開催

使用済切手・葉書収集

多田一昭会員・油谷博文会員

クラブ協議会

2019-2020 ガバナーノミニー候補について協議されました。

卓話「ロータリー雑感」

会員 吉田 博さん



この卓話の話を頂戴した時に「今年40年だから今までの周年事業等の事についてお話頂けたら」と依頼を受けまして、ロータリーの事を

考えながら家を整理していたら、私が入会した年のクラブ活動・運営報告書が出てまいりました。35年前の物です。

時の会長は、田村節治さんでチャーターメンバーの方でございます。当時はこのクラブが6年目で、今の会員で残っておられるのは、瀧田先生、田中章夫会員、土江会員の3名です。この方々にはたくさんの経験を踏まえて40周年の式典等に関するリードを取って頂きたいと思っております。

また、西クラブの会員は世代交代を上手に繰り返し若い人材が多くなり頼もしく思っています。きっとすばらしい式典が行われることでしょう。

ここで当時のクラブ運営方針を読み上げます。鳥取西クラブも5年を経過しました。この間会員一同の努力でロータリーの理想と友愛・親睦の実をあげ、個性のある良いカラーが定着しつつあります。更に飛躍と向上をめざし今年度のターゲッ

ト「あなたが鍵です」の意義を弁え運営していきたく思います。(その後、6つの諸頂を読み上げ当時の活動のお話を聞きました。)

当時は「活動をするにあたりまず親睦が大切だ」という事で親睦をとる活動に力を入れていました。IDMも現在と違い各家庭で行われ、奥様に負担がかかっていました。そこで集う場所を作るのに土江さんに入会を求め現在のよう形になったようです。また、新入会員のインフォメーションの時は奥様も一緒に受けて理解をしてもらい、家族ぐるみでロータリーを楽しもうというような形を取っていました。

また、I serveのロータリー、We serveのライオンズと同じ奉仕団体でも、社会奉仕の受け止め方の違いのお話を聞いた記憶がございます。

今、ネットで調べても、いまだ変わらないようです。

ここからは、あと少し私の仕事でもある「花屋」の事についてお話をします。

最近の消費者の動向、1世帯当たり「切り花」の年間購入金額が、9,053円で年々減少しています。また、「園芸用植物・園芸用品」も同じく減少傾向です。

続いて〈都道府県庁所在地別〉での1世帯当たりの購入金額ランキングです。2014年・2015年と福島市が1位でしたが、翌年2016年は和歌山市がトップになりました。トップ入れ替わりの原因としては、3.11災害ではないかと思っております。ちなみに鳥取市は2016年は37位です。お花の消費の内容とすれば、お墓参り・生け花等になると思っております。ところが最近、生け花をする事が少なくなり消費量が減ってきています。連続最下位は沖縄市です。そこで、沖縄の人がお墓参りをしないのか、といえそうではありません。沖縄は暖かいところで1年中お花があり、庭先にある観葉植物等も供えられており購入するのが少ないようです。

また、生産から消費までの流れも変わりつつあります。小売業ではなく市場外取引、インターネット直販・直売所が増えております。店舗もスーパーマーケット・ホームセンター等の量販店販売が増え、専門小売業の店舗は減少しております。その他、花の種類により輸入品が大変多くなってきています。

最後に、全員の協力のもと40周年を盛大に成功させましょう！

次週例会予定

2019年3月1日(金) 第1842回例会

卓話「伊藤園の取組みについて」

会員 上野 賢治さん

(編集者 岡本 安量)